

注 意 事 項

1. 競技規則について

本競技会は、平成 30 年度日本陸上競技連盟競技規則に則って実施する。

2. 競技場使用上の注意

- 1) 当核競技者以外の競技エリアへの立ち入りは禁止する。
- 2) 控え場所として、陸上競技場横ハンドボールコートは **19 日（日）のみ使用できる**。
- 3) 校舎内に控え場所を設置することはできない。
- 4) 貴重品等の管理は各自で行なうこと。盗難等の被害については主催者は責任を負わない。
- 5) ゴミは各自で持ち帰ること。
- 6) ウォーミングアップは、競技進行の妨げにならないよう競技場内を使用してもよいものとするが、競技役員の指示に従うこと。

3. ナンバーカードについて

ナンバーカードは、登録番号が明記されたものを各自で準備すること。

4. 招集について

招集は、すべて競技開始地点にて行なう。リレー競技の招集は、**第 1 コーナー付近にて**行なう。

5. 招集の開始および完了時間について

- 1) 各種目の招集開始時間及び招集完了時間は、競技日程記載のとおり行なうので、競技日程を確認すること。
- 2) 同時進行種目への出場競技者は、招集の際に競技役員に申し出ること。
- 3) リレー競技は、**招集開始時刻の 30 分前までにオーダー用紙（大会本部に用意）を大会本部に提出**すること。その際、プログラム記載のメンバーに登録されていなくても、リレー競技以外の種目に申し込んでいる競技者であれば、最大 2 名まで変更して出場することができる。

6. 棄権について

棄権する場合、**招集開始時間の 30 分前までに棄権届（大会本部に用意）を大会本部に提出**すること。

7. 個人所有の投てき物（円盤、やり）の使用について

- 1) 個人所有の投てき物（円盤、やり）を使用する場合、**招集開始時間の 30 分前までに投てきピットにて**検査を受けること。この場合、一時的に競技場備品としての扱いとなるので、他の競技者との共用になる。
- 2) 投てき物の破損に関して、主催者は責任を負わない。

8. 競技について

- 1) トラック競技はすべて写真判定システムを使用する。
- 2) スターターの合図は英語で行なう。
- 3) 2 回目に不正スタートをした競技者は失格とする。
- 4) 走高跳および棒高跳のバーの上げ方は、状況に応じて行なう。

9. その他

- 1) 受付にて参加料領収書およびプログラムを配布する。
受付開始時刻は、**1 日目は 15:30、2 日目と 3 日目は 8:45** とする。
- 2) 仙台大学構内の駐車場には駐車することができないので、仙台大学サッカー場横の駐車場（仙台大学正門に向かって左に約 600m）を利用すること。なお、**近隣道路等への駐車は厳禁**とする。
- 3) 競技会中の発病・負傷に対して、主催者はできる限りの処置は行なうが、その後の責任は負わない。ただし、平成 30 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。